

平成28年度予算案の概要(建設業関係)

- 少子高齢化の進展に伴って、建設業においても、高齢化や若年入職者の減少という構造的な問題が発生
- 将来にわたる社会資本の品質確保と適切な機能維持を持続的に図るため、処遇改善、多様な人材の活用等による担い手の確保・育成を更に強化するとともに、建設生産システムにおける現場の生産性向上を推進

処遇改善等による担い手の確保・育成

- **建設技能労働者の経験が蓄積されるシステム構築の推進【新規】**
(30百万円)

社会保険等の加入状況の確認の実効的な実施や、技能・経験に応じた適正な処遇等に資する環境の整備

- 技能労働者の就労履歴を一元的に管理し、技能、経験に応じた処遇の改善等を可能とする建設技能労働者の経験が蓄積されるシステムの構築に向け、必要な検証及び検討を実施

- **現場事故防止等のための安全対策支援【新規】**
(11百万円 ※うち優先課題推進枠11百万円)

現場で働く技能労働者が安心して従事できる環境の整備

- 建設現場での事故事例(ヒヤリ・ハット事例を含む)を閲覧できるデータベースを構築し、収集事例を基に、建設現場での事故防止のための啓発教材(テキスト、DVD等)の作成を支援

- **多様な入札契約方式の導入・活用の促進等の「担い手3法推進サイクル」の創出【拡充】**
(71百万円 ※うち優先課題推進枠10百万円)

建設企業が「地域の守り手」として持続的に役割を果たせる好循環の創出

- ①担い手3法の運用状況の把握・共有を通して、②課題解決に向けた地域毎の取組を収集し、③先進事例の集約・見える化を実施することによって、④全国における現場の改善につながる推進サイクルを創出

多様な人材の活用

- **「もっと女性が活躍できる建設業」推進パッケージ【拡充】**
(55百万円 ※うち優先課題推進枠29百万円)

建設業における女性活躍の機運を業界全体で持続・浸透、取組を加速化

- 地域ぐるみで女性を応援する活動の更なる深化・定着
- 女性進出で課題となる分野に対する重点的な対策
 - ・女性リーダーの育成
 - ・女性技能者にとって働きやすい現場環境の整備
 - ・他産業の創意・活力の活用による女性活躍の基盤固め

- **建設分野における外国人材活用の適正化事業【継続】**
(76百万円 ※うち優先課題推進枠76百万円)

当面の一時的な需要増に対応するため、即戦力となり得る外国人材の活用に係る緊急措置の適正かつ円滑な実施

- 緊急措置の適正かつ円滑な実施を図るため、監理団体及び受入企業に対して巡回指導等を実施する「制度推進事業実施機関」の活用、管理システムの運営等を実施

建設生産システムにおける生産性向上

- **地域建設産業活性化支援事業【拡充】**
(168百万円 ※うち優先課題推進枠27百万円)

生産性向上等に向けた地域建設企業等の連携や効率的な生産管理モデル定着の支援

- 生産性向上に資するベストプラクティスの見える化、建設業に応用可能な他産業の生産性向上を参考にし、「生産管理モデル」構築の検討等を実施
- アドバイザーによる相談支援、支援チームや経費助成による重点支援を実施
- セミナー・個別相談会の実施とともに、オンライン講座等の効率的・効果的な教育手法を開発・試行

- **元請・下請取引の適正化・重層下請構造の改善のための調査【継続】**
(24百万円)

対等な元下関係の構築と、重層下請構造の改善による生産性向上

- 不要な下請契約や行き過ぎた重層化の回避を促し、建設生産システムの生産性向上を推進
- 法令違反に対する監督指導を強力に推進し、円滑に賃金が現場の技能労働者に行き渡る環境を整備